



令和3年度 ボランティアを始めたい方！活動のレベルアップをめざす方！

受講生募集！！

6月～7月 開講講座

- ① 発達障がい児地域支援コーディネーター養成講座(基礎編)
【講座実施団体】NPO 法人びな・パートナーシップ・ひろば
- ② 犯罪被害者支援ボランティア養成講座(初中級)
【講座実施団体】特定非営利活動法人神奈川被害者支援センター
- ③ これからの団体広報が変わる！
人が集まる講座企画と思わず手に取るチラシの作り方
【講座実施団体】特定非営利活動法人男女共同参画おおた
- ④ アドラー心理学から学ぶ「勇気づけ」コミュニケーションの実践
～地域活動リーダー養成講座～
【講座実施団体】輝楽理庵（きらりあん）
- ⑤ 傾聴ボランティア養成講座 入門コース①②
【講座実施団体】NPO 法人シニアライフセラピー研究所
- ⑥ 水害にあった紙資料の応急処置を学ぼう
【講座実施団体】神奈川地域資料保全ネットワーク

今後の新型コロナウイルス感染症感染拡大防止の観点から、講座日程の変更やオンライン講座への切り替え等、変更される場合があります。あらかじめご了承ください。

【申込み・問合せ】 かながわコミュニティカレッジ事務局 ※(日)(月)(祝)を除く9時～17時45分開設

TEL:045-620-0743 FAX:045-620-0745

※電話、FAX、県のホームページからお申込みください。
お申込みの際は、講座名・お名前・住所・電話番号をご連絡ください。



かながわコミュニティカレッジ

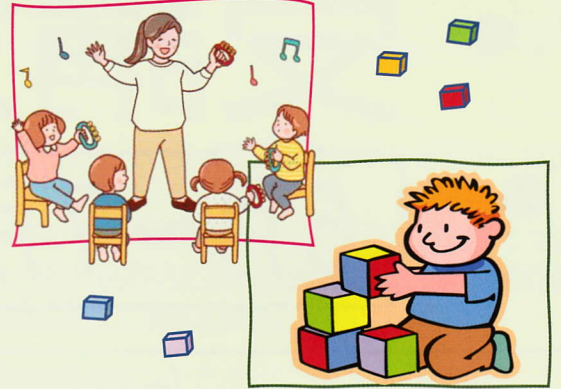
検索



発達障がい児地域支援コーディネーター養成講座(基礎編)

発達障がいは、生まれ持った特質に加え、その後の愛着形成や療育環境などにより、症状が重症化していく場合もあります。医療・教育・福祉の現場において、理解は徐々に広がってきているものの、発達障がいの多様な特質・症状への対応は追いついていないのが実情です。いま一度、基礎的な知識の確認と、支援者自身に求められるスキルが重要な鍵となることを理解し、適切な支援を目指す支援者の裾野を広げるための講座です。

地域社会の人たちが関心を持ち、地域で支援ができる人材と体制づくりのため、子どもたちのニーズに対応する力を身につけませんか。



【日 程】 令和3年 **6月24日(木)~7月15日(木)** 全4回

【時 間】 **9:30~12:30** ※開場時間 9:10~ ※第2回(7月2日)のみ金曜日

【会 場】 かながわ県民センター11階 かながわコミュニティカレッジ講義室

【受講料】 **6,000円** 【定員】 **30名** 【申込締切】 **6月10日(木)**

※応募多数の場合は抽選 ※定員に満たない場合は引き続き先着順で受け付け

講座カリキュラム

	日程	講座内容	講師予定者
1	6/24(木) 9:30~ 12:30	オリエンテーション/自己紹介 「私たちが理解している困難を抱えた子どもたちの状況」 ~それぞれの立場で見つめている発達障がい児・不登校児の状況~ ワークショップ/支援の現場で	びな・パートナーシップ・ひろば 理事長 阿部 美和子 びな・パートナーシップ・ひろば 事務局 熊藪 奈穂子
2	7/2(金) 9:30~ 12:30	「発達障がいを理解する」 ~困難を抱えた家族への支援~	社会福祉法人 宝安寺社会事業部 こども発達クリニック ほうあんなぎさ 院長 児童精神科医 大屋 彰利
3	7/8(木) 9:30~ 12:30	「若者の社会参加と支援」 ~組織の中で支える取り組み~	当事者: 橋本 宏紀 支援者: 医療法人社団 三喜会 鶴巻温泉病院 TQM 課長 宇賀神 哲治 ファシリテーター: びな・パートナーシップ・ひろば 理事長 阿部 美和子
4	7/15(木) 9:30~ 12:30	「発達障がいを持つ子どもへの支援」 ~困難性の現状と支援のあり方~ 「今後の活動」まとめ	公認心理師 臨床心理士 吉田 亜紀 びな・パートナーシップ・ひろば 理事長 阿部 美和子

※カリキュラム・講師は都合により変更になる場合があります。

【講座実施団体】 NPO法人びな・パートナーシップ・ひろば



犯罪被害者支援ボランティア養成講座(初中級)

犯罪被害者の心情を理解し、電話・面接相談や生活支援、付き添い支援など、被害者支援の実情を学び、ボランティアとして支援活動に参加するために必要な知識・能力・技術の習得をめざす講座です。

『被害者の皆さんに寄り添うことがどこまでできるのか？いつも自問自答します。それでも…と私たちは思います。十分な力ではないにしても、皆さんと一緒に考え、歩くことが出来れば、私たちはそのような気持ちでお電話を待っています。』 (※団体HPより)



【日 程】令和3年7月2日(金)~9月24日(金) 全10回

【時 間】10:00~16:00 ※開場時間 9:40~

【会 場】かながわ県民センター11階 かながわコミュニティカレッジ講義室他

【受講料】15,000円 【定員】30名 【申込締切】6月17日(木)

※応募多数の場合は抽選 ※定員に満たない場合は引き続き先着順で受け付け

講座カリキュラム

日程	講座内容	講師予定者
1 7/2(金) 10:00 ~16:00	開講式・オリエンテーション 支援の必要性とセンターの活動内容 犯罪被害の現状と県警の被害者支援 犯罪被害給付制度について サポートステーション見学	神奈川被害者支援センター 神奈川被害者支援センター所長 永野 弘幸 神奈川県警察本部警務部警務課被害者支援室副室長 神奈川県警察本部警務部警務課被害者支援室 犯罪被害者等給付金担当
2 7/9(金) "	かながわ犯罪被害者サポートステーションの 支援制度/かならいんについて 地方公共団体の取り組み/茅ヶ崎市の条例と支援 刑事手続きについて/サポートステーションにお ける法律相談について	神奈川県くらし安全防災局くらし安全部 くらし安全交通課 横浜駐在事務所 茅ヶ崎市役所市民安全部市民相談課 神奈川県弁護士会 弁護士
3 7/16(金) "	被害者が受ける心の傷 被害者遺族の声を聴く グループワーク	カウンセラー 生方 智恵子 犯罪被害者遺族 神奈川被害者支援センター
4 7/30(金) "	性犯罪捜査について 交通悪質事故の実態 被害者の受ける二次的被害	神奈川県警察本部刑事部捜査第一課性犯罪捜査係 神奈川県警察本部交通部交通捜査課 公認心理師・臨床心理士 辻 孝弘
5 8/6(金) "	DV・ストーカー犯罪の実態 ネットを悪用した犯罪の実態 傾聴と共感・電話相談の特性について	神奈川県警察本部生活安全部人身安全対策課配偶者暴力対策係 神奈川県警察本部生活安全部サイバー犯罪捜査課 臨床心理士 有田 モト子
6 8/27(金) "	支援とはなにか 支援者の自己理解	帝京平成大学現代ライフ学部人間文化学科教授 大塚 淳子 公認心理師・臨床心理士 荻久保 巳津子
7 9/3(金) "	かながわ男女共同参画センターの役割と 業務・相談の実態 グループワーク DV被害について被害者の状況 グループワーク	かながわ男女共同参画センター (かなテラス) 神奈川被害者支援センター NPO 法人かながわ女のスペースみずら理事 小山内 園子
8 9/10(金) "	コミュニケーションのあり方 被害者遺族の声を聴く グループワーク	英国公認カウンセラー UKRCP 前田 節子 犯罪被害者遺族 神奈川被害者支援センター
9 9/17(金) "	消費生活センターの役割と業務・最近の相談事例 について 更生保護における犯罪被害者支援	神奈川県くらし安全防災局くらし安全部 消費生活課 消費生活相談員 横浜保護観察所 企画調整課長 被害者担当保護司
10 9/24(金) "	電話相談受理から、直接支援への流れと実際 講習を終えて(筆記)、グループワーク 閉講式	神奈川被害者支援センター 犯罪被害相談員 神奈川被害者支援センター

※カリキュラム・講師は都合により変更になる場合があります。

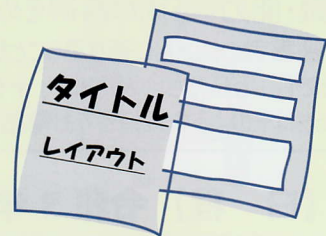
【講座実施団体】特定非営利活動法人神奈川被害者支援センター

これからの団体広報が変わる！

人が集まる講座企画と思わず手に取るチラシの作り方

講座を企画しても、人が集まらない。そんな経験をしたことはありませんか。どうすれば参加者が多く集まる講座を「つくる」ことができるでしょうか。市民活動の広報を得意とし、豊富な経験をもつ全国で大人気の講師が具体的に解説します。

ちょっとしたコツとポイントで人が集まる講座やイベントをつくるノウハウが学べる講座です。



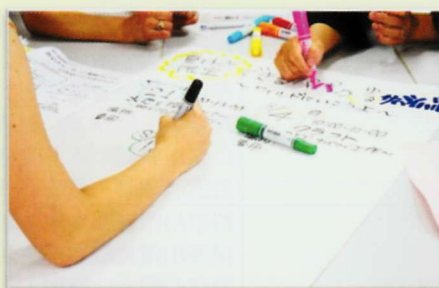
【日 程】 令和3年 **7月3日(土)** 全1回

【時 間】 **9:30~16:30** ※開場時間 9:10~

【会 場】 かながわ県民センター11階 かながわコミュニティカレッジ講義室

【受講料】 3,000円 【定員】 30名 【申込締切】 6月17日(木)

※応募多数の場合は抽選 ※定員に満たない場合は引き続き先着順で受け付け



講座カリキュラム

	日程	講座内容	講師予定者
1	7/3 (土) 9:30 ~ 16:30	講義：人が集まる企画のポイント ワークショップ：グループで集客できる企画を考え、 手書きのチラシを作成する 講義：チラシ作成のポイント、チラシのビフォーアフター	男女共同参画おた 理事長 坂田 静香

※カリキュラム・講師は都合により変更になる場合があります。

【講座実施団体】 特定非営利活動法人男女共同参画おた

アドラー心理学から学ぶ「勇気づけ」コミュニケーションの実践 ～地域活動リーダー養成講座～

こんな方におススメ！

身近な地域で人と人が繋がり、地域を元気にするために、アドラー心理学をベースにした「勇気づけ」のコミュニケーションを学んでみませんか。講座を通して地域でできることを一緒に考えましょう。

- ☑コミュニケーション力の向上をめざす方
- ☑ストレスとの上手な付き合い方を身につけたい方
- ☑地域活動に興味があり、担い手をめざす方
- ☑高齢期をよりよく生き抜きたいと考える方
- ☑自己実現や自己効力感を満たしたいと思う方

【日程】令和3年7月3日(土)～7月24日(土) 全4回

【時間】13:00～16:30 ※開場時間 12:40～

【会場】かながわ県民センター11階 かながわコミュニティカレッジ講義室

【受講料】6,000円 【定員】30名 【申込締切】6月15日(火)

※応募多数の場合は抽選 ※定員に満たない場合は引き続き先着順で受け付け

●講師紹介●



鶴田 恵美子

一般社団法人日本支援助言士協会会長
アドラー心理学研究 30年、DV・離婚・親子問題等カウンセリング実績 3000人以上。現在は多くのコミュニティカウンセラーを養成輩出している。2020年4月『アドラーに救われた女性たち』(未来パブリッシング)を出版。

岡田 幸恵

キャリアコンサルタント、ライフワリエイトアドバイザー、アンガーマネジメントファシリテーター、交流分析士1級 幸エンライトメント代表、日本支援助言士協会代表理事

内田 真弓

看護師、養護教諭、大学院修士課程修了
アドラー心理学研究者

■団体紹介■

輝楽理庵
(きらりあん)

東日本大震災の時、自主避難された方の支援がきっかけで活動を開始。介護予防活動で高齢者が元気に暮らせる場づくりをしています。

講座カリキュラム

	日時	講義内容	講師予定者
1	7/3(土) 13:00～ 16:30	オリエンテーション 地域情報提供と課題 アイスブレイク【参加者の自己紹介】 身近な地域の課題を考える アドラー心理学から学ぶ生き方 人と人とのつなぎ方を学ぶ	輝楽理庵 代表 吉岡 千代子、スタッフ (一社)日本支援助言士協会会長／アドラー心理学講師 鶴田 恵美子
2	7/10(土) 13:00～ 16:30	地域包括ケアの考え方を学ぶ 地域活動で人生が変わった事例の紹介 アドラー心理学から学ぶ「勇気づけ」とは 勇気づけワークショップの実践	ファシリテーター 輝楽理庵 代表 吉岡 千代子 ゲスト 橋本 登史江 勇気づけリーダー 岡田 幸恵
3	7/17(土) 13:00～ 16:30	地域課題のリーサーチデータ発表 ワールドカフェ方式で企画のワークショップ ワールドカフェ方式で企画作成グループワーク	輝楽理庵 代表 吉岡 千代子、スタッフ
4	7/24(土) 13:00～ 16:30	アドラー心理学を生活に活かそう 企画の発表／プレゼンテーション 講座の振り返り	アドラー心理学研究者 内田 真弓 輝楽理庵 代表 吉岡 千代子、スタッフ

【講座実施団体】輝楽理庵 (きらりあん)

※カリキュラム・講師は都合により変更になる場合があります。

傾聴ボランティア養成講座 入門コース①②

現代社会では、メンタルヘルスケアへの対策が課題となっています。その対策としても、傾聴を学ぶことは老若男女問わず、すべての人々にとって重要なスキルです。傾聴を学ぶ効果として、自分自身が成長し、家庭・職場・ボランティア活動の場など、人と関わる様々な場面で良い波及効果を生みます。入門コースでは傾聴の基本を学び、自分自身の成長や変化を感じていただきます。

次の一步を踏みだし、人と関わるあらゆるところで活かしてみませんか。



【日 程】 ①令和3年 **7月6日(火)～7月24日(火)** **全4回**
 ②令和3年 **9月7日(火)～9月28日(火)** ※同一内容を2回開催

【時 間】 **9:30～12:30** ※開場時間 9:10～

【会 場】 かながわ県民センター11階 かながわコミュニティカレッジ講義室

【受講料】 各6,000円 **【定員】** 30名

【申込締切】 ① **6月22日(火)** ② **8月18日(水)**

※応募多数の場合は抽選 ※定員に満たない場合は引き続き先着順で受け付け

講座カリキュラム

	①日程	②日程	講義内容	講師予定者
1	7/6(火) 9:30～ 12:30	9/7(火) 9:30～ 12:30	「傾聴者の心のあり方①」 「傾聴者の心のあり方②」 傾聴者の心のあり方について学ぶ	メンレサポート 代表 日本産業精神保健学会会員 佐藤 ひさこ
2	7/13(火) 9:30～ 12:30	9/14(火) 9:30～ 12:30	「日常傾聴①」 「日常傾聴②」 日常生活場面で活かせる傾聴について学ぶ	アクティヴリスン代表 NHK 学園「傾聴講座」監修 澤村 直樹
3	7/20(火) 9:30～ 12:30	9/21(火) 9:30～ 12:30	「こころを聴く①」 「こころを聴く②」 相手のこころを聴くための傾聴を学ぶ	日本傾聴ボランティア研究センター 理事 中村 純子
4	7/27(火) 9:30～ 12:30	9/28(火) 9:30～ 12:30	「傾聴ボランティアをめぐる①」 「傾聴ボランティアをめぐる②」 福祉現場での傾聴の目的やあり方について学ぶ	シニアライフセラピー研究所 理事長 鈴木 しげ

※カリキュラム・講師は都合により変更になる場合があります。

【講座実施団体】 NPO法人シニアライフセラピー研究所

水害にあった紙資料の応急処置を学ぼう

災害時に、水濡れや泥汚損した紙資料を、できるだけ保全するための「誰にでもできる」応急処置の方法の一部を学びます。身の回りのものを用いて、特殊な技術を持っていなくても可能な方法をお伝えします。災害によって水に濡れてしまった紙資料はゴミとして捨てられがちです。しかし、先祖から伝わった書類や思い出の写真や日記は大切な記録です。これらは、適切な処置を施すことで、ある程度の状態に戻すことができます。

今後、大きな災害が発生した時に、自分の大切な記録を守ること(自助)と、災害ボランティアが紙資料を発見したときに、それらを捨てずに保全につなげることで、被災者への「モノ」「心」の支援がともにできるようになります(共助)。地域や人びとを支える資料を守り、それを未来につなげていく担い手になりませんか。



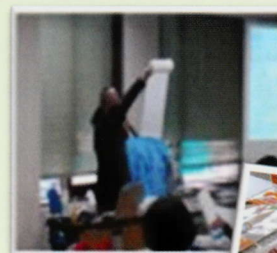
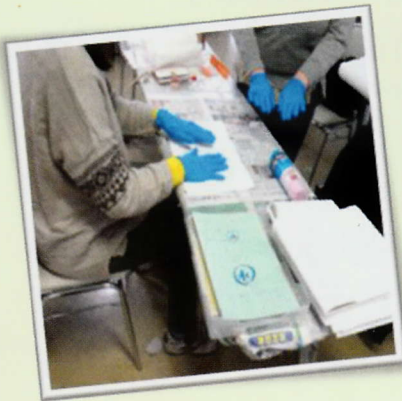
【日 程】令和3年7月18日(日)～8月1日(日) 全3回

【時 間】13:30～16:30 ※開場時間 13:10～

【会 場】かながわ県民センター11階 かながわコミュニティカレッジ講義室

【受講料】4,500円 【定員】30名 【申込締切】7月1日(木)

※応募多数の場合は抽選 ※定員に満たない場合は引き続き先着順で受け付け



講座カリキュラム

	日程	講義内容	講師予定者
1	7/18(日) 13:30～ 16:30	<ul style="list-style-type: none"> ・オリエンテーション ・地域資料の説明や資料の特質、保全の意義 ・水損資料の保全・復元活動と関連機関との連携の重要性 	神奈川地域資料保全ネットワーク 代表 多和田 雅保 神奈川地域資料保全ネットワーク 事務局長 宇野 淳子
2	7/25(日) 13:30～ 16:30	<ul style="list-style-type: none"> ・ワークショップⅠ (水損した資料のキッチンペーパーや段ボールなどを用いた乾燥方法を学ぶ) 	常総市 行政文書保全指導員 林 貴史
3	8/1(日) 13:30～ 16:30	<ul style="list-style-type: none"> ・ワークショップⅡ (ドライクリーニングなどの復元方法を学ぶ) ・地域資料を生かしたコミュニティ活動の実践例について ・振り返りとまとめ 	常総市 行政文書保全指導員 林 貴史 神奈川地域資料保全ネットワーク 事務局長 宇野 淳子 運営委員 三村 昌司 代表 多和田 雅保

※カリキュラム・講師は都合により変更になる場合があります。

【講座実施団体】神奈川地域資料保全ネットワーク

受講のご案内

【受講対象】 神奈川県に在住・在勤・在学の方

県内でボランティアやNPO等として活動又は活動を予定している方及び団体

【受講料】 各講座により異なりますので、カリキュラム面をご覧ください。

【申込方法】 電話・ファックス・神奈川県のホームページ(e-kanagawaの電子申請システム)のうちいずれかの方法で、講座名・氏名・住所・区分(個人・団体)、電話番号をご連絡ください。

※団体で申込みされる場合、複数の方が1つの講座を交替で受講が可能です。ただし1回の講義に出席できる方は、1口のお申込みにつき1名です。

【受講決定・受講料の納付方法】 募集期間終了後、定員を超えた講座は抽選を行い、受講申込みをされた方全員に**受講の可否**を郵送でお知らせします。

受講が決まった方に納付書をお送りしますので、受講料を最寄りの金融機関で納付してください。(ゆうちょ銀行やコンビニエンスストアでの納付はできません。) **なお、一度お納めいただいた受講料は、主催者側の判断で講座を中止した場合を除き、原則返金できません。あらかじめご了承ください。**

【休講等】 講師の都合や交通機関の遅延・運休・自然災害等により当日の講義が実施不可能となった場合は休講とし、別の日に補講を実施します。

【修了証の交付】 講座開催コマ数の3分の2以上出席された方に、修了証を交付します(資格を付与するものではありません)。原則、団体として受講された場合には交付の対象としませんが、ご希望があれば、同じ方が3分の2以上出席された場合、その方のお名前でも交付も可能です。

新型コロナウイルス感染症感染拡大防止への取組みについて(ご協力のお願い)

かながわコミュニティカレッジでは、「かながわ県民活動サポートセンターにおける新型コロナウイルス感染拡大防止ガイドライン」に基づき、対策に取り組んでいます。受講のお申込みにあたっては、以下の点についてご理解とご協力をお願いいたします。

マスクの着用

- ・ 講座の受講にあたっては、**マスクの着用をお願いします。**(講師及びスタッフもマスク等を着用いたします。) また、咳エチケットへのご協力をお願いします。

手洗い及びアルコール消毒

- ・ 会場への入場時や休憩時等には、**こまめに手洗いをしましょう。**
- ・ 会場入口にアルコール消毒液を設置しておりますので、入退場時の手指消毒をお願いします。

健康管理について

- ・ **発熱又は風邪の症状が見られる場合には、受講を見合わせください。**
- ・ 当日は**必ず検温の上、お越しください。**発熱のある方(37.5度を目安)は、会場への入場をお断りさせていただきます。

3つの密を避ける

- ・ 机・椅子の配置は、間隔を空けています。講義中及び休憩中に定期的に窓を開け、換気をします。
- ・ 県民センター内のエレベータは密を避けるため、1基6人までとなっております。混雑を避けるため、事前にかリキュラム面記載の開場時間をご確認の上、時間に余裕をもってお越しください。

かながわコミュニティカレッジ事務局

〒221-0835 横浜市神奈川区鶴屋町 2-24-2

かながわ県民センター11階

TEL:045-620-0743 FAX:045-620-0745

【講義会場】 かながわコミュニティカレッジ講義室

【交通】

JR、京浜急行線、みなとみらい線、東急線、相鉄線ご利用の方
横浜駅西口より徒歩5分、横浜駅きた西口より徒歩3分

横浜市営地下鉄ご利用の方

地下鉄横浜駅出口8番から地下街を通り、中央モールを左折し、北6番出口を出て徒歩2分

